

神戸女子大学古典芸能研究センター特別展示

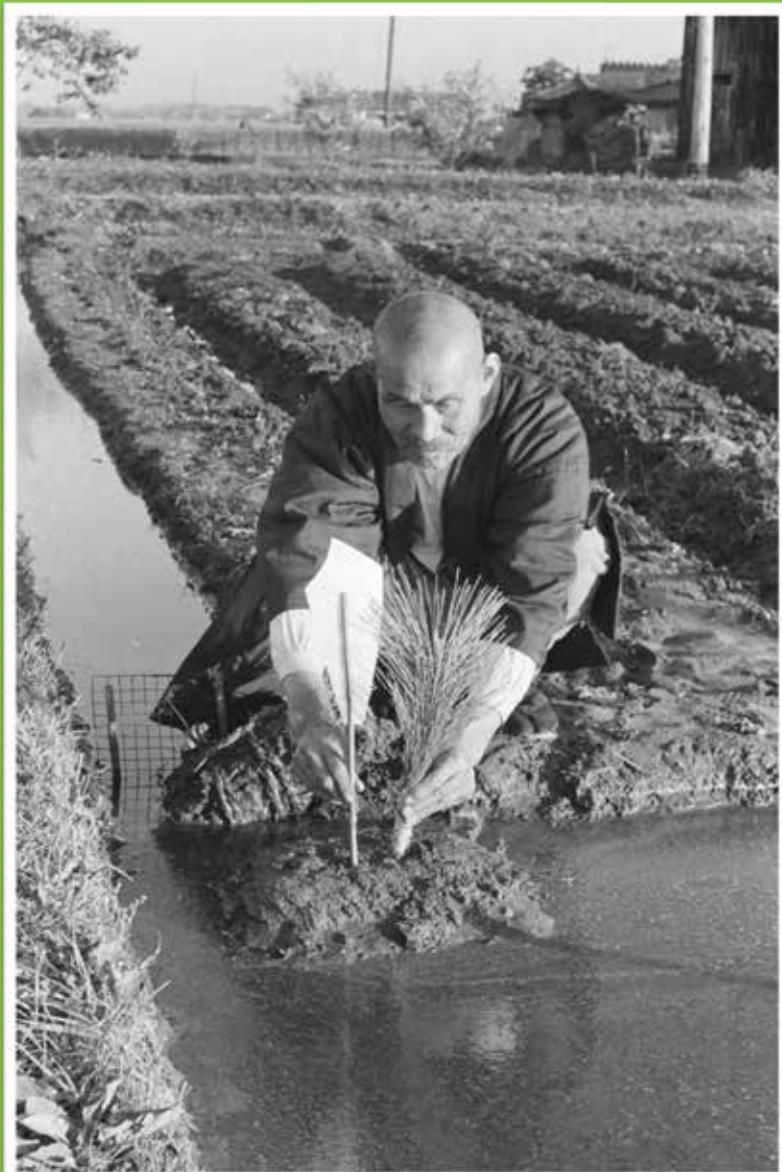
写真展 季節の神々

—西谷先生が訪ねた兵庫の民俗—

おはなしと展示解説 三月八日（土）午後一時半～三時

小栗栖 健治（播磨学研究所所長・神戸女子大学古典芸能研究センター客員研究员）

司会：川森 博司（神戸女子大学教授・神戸女子大学古典芸能研究センター兼任研究员）

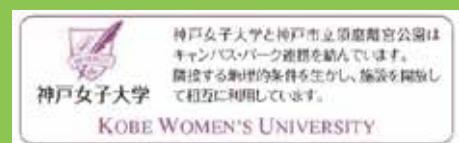


水口祭り 加古川市加古川町 1959年5月12日 西谷勝也撮影

主催：神戸女子大学古典芸能研究センター

TEL : 078-231-1061

<https://www.yg.kobe-wu.ac.jp/geinou/>



Suma Rikyu Park
神戸市立
須磨離宮公園

TEL:078-732-6688

<https://www.kobe-park.or.jp/rikyu/>

〒654-0018
神戸市須磨区東須磨1-1

E-mail
rikyu@kobe-park.or.jp



開園時間 午前9時から午後5時まで（入園は午後4時30分まで）

休園日 木曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始（12月29日～1月3日）

*イベント時の臨時開園、夜間開園があります。詳しくはお問い合わせください。

料金 入園料 ●15歳以上（中学生は除く）… 400円

●小学生及び中学生 …… 200円

詳しくはHPをご覧ください。

写真展 季節の神々

—西谷先生が訪ねた兵庫の民俗—

兵庫県には庶民の生活に根ざした数多くの民俗が伝承されてきました。高校教師であった西谷勝也氏(1906~1969)は、勤務のかたわら兵庫県の各地の伝承行事や民俗資料を訪ね歩き、多くの論考を執筆しました。その集成が柳田国男賞を受賞した著書『季節の神々』(1969)です。

今回は、この本の論拠に挙げられた写真を中心に、兵庫県各地の四季折々の行事や懐かしい風物の写真を展示します。この展示が、私たちの生活のリズムの根っこにあるものを見直し、地域に根ざした未来を展望する機会となることを願っております。どうぞゆっくりとご覧ください。



ヤマドッサンを祀る 淡路市野島轟木 (1966年)



ヤマドッサンを迎える準備
淡路市舟木 (1955年)



キツネガリ 多可郡多可町中区 (1961年)



秋亥の子の供え物 三木市吉川町
(1955年)



サイレンボウズ たつの市揖西町 恩徳寺 (1965年)



田植祭 淡路市野島常盤 (1960年)

※やむを得ず中止する場合がございます。最新情報はホームページでお知らせしますが、
念のため事前にお問い合わせください。

